

社会・労働関係文献月録

・分類表は2005年12月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引させていただきます。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
 東京都町田市相原町4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2010.8.1～2010.8.31受け入れ分

(文献資料名)

(著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)
 *印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

I 理論・一般

0. 総記

*南部メキシコの内発的発展とNGO	北野 収	勁草書房	A5.368	08.11
*アジアの人権状況				
伊藤裕子研究代表 亜細亜大学アジア研究所編		亜細亜大学アジア研究所	A5.85	10.3
*現代マルクス主義のフロンティア				
ロナルド・マンク著 櫻井公人, 高嶋正晴, 藤田悟訳		萌書房	A5.251	10.3
*大義を忘れるな スラヴォイ・ジジェク著 中山徹, 鈴木英明訳		青土社	B6.750	10.3
*生き方の不平等	白波瀬佐和子	岩波書店	B40.243	10.5
*「一人前」でない者の人権	小畑清剛	法律文化社	A5.242	10.5
*沖縄の自己決定権	喜納昌吉	未来社	B6.227	10.5
*失敗の教訓を活かす				
宮北隆志著 熊本学園大学水俣学研究センター編		熊本日日新聞社	A5.86	10.5

1. ジェンダー・フェミニズム・女性論

福島県立高校の男女共学化促進要因の検討	橋本紀子	教育学研究室紀要 (女子栄養大)	8	10.1
小学第5学年の自己概念とジェンダー・アイデンティティに関連した実態調査				
加藤千恵子, 高岡哲子, 鹿野友恵, 小田明美		名寄市立大学紀要	4	10.3
食事準備行為の国際比較 (EUROSTAT) からみたワークライフバランスと少子化				
片山美由紀		現代社会研究 (東洋大)	7	10.3
特集 女性差別撤廃条約成立30年 現状と課題		女性と労働21	71	10.2
日本における国連女性差別撤廃条約の現状と課題 (山下泰子) 介護職の賃金改善をめざして (塩原節子)				
東アジアにおける同棲とその関連要因	小島 宏	人口問題研究	66-1	10.3
女性就業と出生率の相関逆転	河野桐果	統計	61-4	10.4
*韓国平和の旅ナヌムの家に行きます		新日本婦人の会愛知県本部	A4.51	09.12
*ジェンダー・ポリティクスを読む	村井まや子編	御茶の水書房	A5.263	10.2
*コンメンタール女性差別撤廃条約	国際女性の地位協会編	尚学社	A5.577	10.3
*ジェンダーで学ぶ生活経済論	伊藤セツ, 伊藤純編著	ミネルヴァ書房	A5.218	10.4

2. 労働論

子どもの人権, 教師の人権 山田潤 コメンテーター: 伊藤正純		職場の人権	9	01.3
労働力商品の特殊性と家事労働	清水 敦	武蔵大学論集	57-3/4	10.3

4. 労働経済論 (含 賃金論)

異種労働における「同一の価値」とは何か?	中馬祥子	国学院経済学	58-1	09.12
----------------------	------	--------	------	-------

6. 社会政策論				
「環境と福祉」の統合と持続可能な発展	植田和弘	彦根論叢 (滋賀大)	382	10.1
知らないやバイ日本の未来 (1), (最終回)	金子 勝	労働情報	786, 787	10.3.1, 10.3.15
*日本の社会政策	久本憲夫	ナカニシヤ出版	A5.338	10.5
*参加と連帯のセーフティネット	埋橋孝文, 連合総合生活開発研究所編	ミネルヴァ書房	A5.332	10.6
7. 社会保障論				
介護保障の国際比較研究における基本的な問題	三富紀敬	静岡大学経済研究	14-4	10.2
計量モデルによる社会保障の構造分析	仁科 保	松山大学論集	21-5	10.3
現代のナショナル・ミニマムと「最低生計費」	金澤誠一	労働総研クォーターリー	76/77	10.1
*社会保険改革の法理と将来像	河野正輝, 良永彌太郎, 阿部和光, 石橋敏郎編	法律文化社	A5.356	10.5
8. 社会福祉論				
特集 ケア労働の国際比較 新しい福祉国家論からのアプローチ		海外社会保障研究	170	10.Spring
発展途上国におけるケア・ダイヤモンド (齋藤暁子) 政治, 社会, 経済からみたケアの国際比較 (シヤラ・ラザビ) 日本におけるケア・ダイヤモンドの再編成: 介護保険は「家族主義」を変えたか (落合恵美子, 阿部彩, 埋橋孝文, 田宮遊子, 四方理人) 日本における介護ケアワーク (埋橋孝文) 時間調査を用いたケアの国際比較 (阿部 彩)				
高齢者の生活実態と福祉再構築の課題 (インタビュー)	(河合克義 聞き手: 佐々木愛佳)	季刊自治と分権	39	10.4
現代の社会福祉 監修: 宮武剛 編集: 『月刊福祉』編集部		月刊福祉	93-2	10.1増刊号
第69回: 貧困のリアリティとその課題	平田知久	国際経済労働研究	997	10.2
農業政策における政府・利益集団関係の構造化	森邊成一	広島法学	33-4	10.3
*社会福祉専門職の研究	秋山智久	ミネルヴァ書房	A5.315	07.10
*社会福祉の利用者と人権	秋元美世	有斐閣	A5.234	10.3
9. 産業・労働社会学				
*人間を歩く 15 インタビュー記録編	早稲田大学人間科学部産業社会学研究室		B5.315	10.1
10. 労働科学, 人間工学				
農業労働への人間工学的対策の展開	宇土 博	労働科学	86-2	10.4
11. 職業教育・訓練論				
*キャリア・コンサルティング実践学	渡部昌平	雇用問題研究会	A5.77	10.2
*仕事の哲学	福田定良	中央公論新社	A6.263	10.2
*キャリア・コンサルティング理論と実際	木村 周	雇用問題研究会	A5.364	10.3
*キャリアカウンセラーのためのジョブクラブマニュアル	アズリン他著 津富宏訳	法律文化社	B5.202	10.5
*我が国における職業に関する資格の分析 第1~2分冊	労働政策研究・研修機構		A4.268, A4.270-642	10.5
*あなたはなぜ働くのか	吉越浩一郎	大和書房	B6.187	10.6
II 労働問題				
20. 総記				
今日の貧困と失業半失業	伍賀一道	金沢大学経済論集	30-2	10.2
キャリア・トランジションにおける個別性の探究	尾形真実哉, 元山年弘	甲南経営研究	50-4	10.2
特集 「新たな進路」		産政研フォーラム	85	10.Spring
今後の労働政策の針路 (濱口桂一郎) 日本の雇用慣行のバージョンアップ (荻野勝彦) 中国労働関係・労働政策の課題 (願興寺皓之) 私たちの問題としての均衡 (中村圭介)				
特集 初学者に語る労働問題		日本労働研究雑誌	597	10.4
社会的排除 (岩田正美) 大学の就職支援・キャリア形成支援 (上西充子) 賃金カーブと生産性 (児玉直美,				

小滝一彦) 1990年代以降の労働市場と失業率の上昇 (照山博司) ヒマからクビへ (神林 龍) 労働基準監督署は何をすところか (小畑史子) パートタイマーの基幹労働力化 (本田一成) 日本企業のコア人材のキャリア形成 (金井壽夫) 均等処遇と女性人材の活用 (大内章子) 労働組合の役割 (村杉靖男) 「春闘」の意味と役割, 今後の課題 (久谷與四郎)

次の10年へ「成長戦略」もパラダイムシフト!

	直嶋正行, 逢見直人	連合	22-11	10.2
特集 医療労働の実態		労働法律旬報	1715	10.3上旬
医師の労働実態 (植山直人) 看護師の労働実態 (中野千香子) 独法化された国立病院の状況 (岸田重信) 「公立病院改革ガイドライン」と自治体病院の状況 (高田なお子) 地方独立行政法人化とのたたかい (高村美保) 指定管理者制導入に対するたたかい (金坂一篤) 医療労働と労働法 (中島正雄)				

21. 雇用・労働市場

雇用不安の下での家族 日本における非典型雇用形態の変化と男女間分業

	杉田くるみ	北東アジア経済研究 (岡山大)	8	10.3
歪められた分限免職をどう受け取るか	石田 誠	月刊労働組合	542	10.2
ドイツにおける就労支援と就労機会の創出	田畑洋一	週刊社会保障	2572	10.3.22
特集 雇用をめぐる内外の動向		世界の労働	60-3	10.3
すべての人に「ディーセントワーク」を (講演) (長谷川真一 村木太郎 中嶋滋 鈴木俊男 勝田智明) フィリピンでの社会・労働事情 (講演) (角井伸一) インドネシアでの社会・労働事情 (講演) (土井智史) ドイツでの社会労働事情 (講演) (望月知子)				

特集 現下の雇用・失業問題とその対策 現状をどう捉え, どう対応するべきか

		ビジネス・レーパー・トレンド	421	10.4
グローバル化と雇用・失業 (駿河輝和) アメリカにおける失業保険の緊急対応と制度改善の動きから (中窪裕也) 第二のセーフティネット構想に求められるもの (丸谷浩介) 雇用創出のための成長戦略 (八代尚宏) 雇用・生活保障のための新しい社会的コンセンサスに向けて (矢野昌浩) 失業率上昇, 短期よりも長期の政策を (脇田 成) 雇用失業構造の実証的分析 (藤井宏一) 労働市場のセーフティネット (濱口桂一郎) ドイツの失業対策 (ハルトムート・ザイフェルト) ワークシェアリングは失業を抑制できるか (太田聰一) 失業対策の有効性を高めるために (加瀬和俊) 日本経済の現段階に対応した雇用確保のヴィジョンを考える (黒坂佳央) 今後の雇用政策の方向性 (鈴木宏昌)				

22. 労働条件

ファミリーレストランの職場体験

	報告者: 島田満	コメンテーター: 熊沢誠	職場の人権	10	01.5
SOHO・在宅ワークの虚実	報告者: 華房ひろ子	吉村臨兵	職場の人権	11	01.7
郵政職場は今!	報告者: 酒井満	コメンテーター: 熊沢誠	職場の人権	11	01.7
派遣添乗員の舞台裏, その働き方, 労働時間は?					
	報告者: 市原敏次	コメンテーター: 若村青児	職場の人権	63	10.3
ワーク・ライフ・バランスと働き続けられる職場づくり	藤本哲史		産政研フォーラム	85	10.Spring
使い捨てられる正社員 (2)	森岡孝二		連合	22-11	10.2
特集 労働条件底上げのための基盤づくり			連合総研レポートDIO	246	10.2
中小企業の技術と人材育成 (中沢孝夫) 労働条件の底上げに関する労働組合の役割と公共政策 (浦川邦夫)					
労働者階級の状態悪化	大沢 良		労働総研クォーターリー	75	09.11

23. 賃金問題

低下する大企業正規労働者の賃金と生活	金田 豊		金属労働研究	101	09.10
特集 経済危機と2010春闘			月刊労働組合	542	10.2
賃金底上げで経済再建を (森岡孝二) 賃上げなくして不況脱出はない (木地孝之)					
なくそう! 官製ワーキングプア	小畑精武		労働情報	782/783	10.1.1/15

24. 労働時間

労働時間短縮闘争を本格的に展開するために (その1)

	金属労働研究所	金属労働研究	101	09.10
--	---------	--------	-----	-------

オランダにおけるワーク・ライフ・バランス	権丈英子	経済学紀要 (亜細亜大)	34-1/2	10.3
26. パート・派遣労働				
特集 正規雇用への道ひらく派遣法改正を		前衛	857	10.5
民主党政権の「改正案」では“使い捨て雇用”はなくせない (日野徹子) 違法行為をつづく実態は抜本改正を求めている (寺間誠治)				
労働者派遣制度と雇用概念	森岡孝二	彦根論叢 (滋賀大)	382	10.1
受話器から伝わる悲鳴を郵政本社にたたきつける	下見徳章	労働情報	787	10.3.15
改正労働者派遣法案の最新動向	風間直樹	労働法学会報	2474	10.4.1
非正規労働者の権利実現全国会議 (シンポジウム) (司会: 中村和雄 パネラー: 西谷敏 脇田滋 木下秀雄)		労働法律旬報	1716	10.3.下旬
28. 女性労働				
契約形態を利用した賃金差別に挑む	中野麻美	金融労働調査時報	704	10.3
女性の労働力人口・労働力人口比率	本多秀司	統計	61-4	10.4
女性の起業プロセスで形成されるネットワーク構造の違い	石坂 健	武蔵大学論集	57-3/4	10.3
女性ホワイトカラーと保育サービス	川上千佳	労働社会学研究	11	10.3
非正規職関連法が女性労働市場に及ぼした影響	梁 京姫	労働社会学研究	11	10.3
女性労働者の状況変化と労働組合運動の課題	川口和子	労働総研クォーターリー	76/77	10.1
30. 若年労働				
若者の労働観と経済変動に関する考察	吉村大吾	経済論究 (九州大)	136	10.3
働く青年の問題				
植上一希, 佐古田博, 北川伸一, 雨松康之, 平田美穂		人権と部落問題	62-5	10.4
*学歴と就労の比較教育社会学	山内乾史, 原清治編著	学文社	B6.202	10.3
*若者の働く意識はなぜ変わったのか?	岩間夏樹	ミネルヴァ書房	B6.252	10.4
31. 中高年労働				
特集 70歳まで働くとは, どういうことか		エルダー	32-4	10.4
七〇歳まで働く (大庭 健) 七〇歳まで働くことの必要性 (竹村之宏) キャリアライフデザインの確立 (溝上憲文) 七〇歳までの雇用で豊かな老後生活を (清家 篤)				
雇用年限解雇と裁判でたたかう	白石 孝	労働情報	782/783	10.1.1/15
32. 障害者労働				
障害者が少なく, 働く障害者が多い, 日本における人びとの働き方	安田三江子	人権教育研究 (花園大)	18	10.3
33. 外国人労働				
The temporary foreign worker programme in Japanese style: the 20 years' history of the technical internship programme (TIP)	Chieko Kamibayashi	Working paper (法政大)	155	10.3
カナダに学ぶ日本の外国人労働者受け入れに関する考察 (2)	Daren Johnson, 戎野敏浩	青山経営論集	44-4	10.3
一時的労働力輸入にかんする考察	佐藤 忍	香川大学経済論叢	82-4	10.3
グローバル化による外国籍労働者の問題	木島淳夫	労働情報	778	09.11.1
35. 労災, 職業病, 健康問題				
労災職業病と職場の人権	西野方庸	職場の人権	10	01.5
過労死・過労自殺	コメンテーター: 熊沢誠 報告者: 川人博	職場の人権	12	01.9
中小建設業者のリスク適正評価支援のための各種作業等別労働災害データ分析	高木元也	労働安全衛生研究	3-1	10.3
情報システム業界の労働者を襲う不当管理と労災の危険		金属労働研究	103	10.2
「過労自死」をなくしたい	杉本脩子, 南部節子, 竹島正, 安藤一重, 川人博	連合	22-6	09.9
37. 勤労者意識				

特集 勤労者生活の現状と今後の課題	労働調査	484	10.3
組合員生活実態調査の結果と今後の取り組みについて (丸石雄一)	厳しさを増す家計状況と将来不安, 求められる将来にわたる組合員の雇用と生活の安定・安心 (袈裟丸暢子)		
*働く人々のキャリア発達と生きがい	小野公一	ゆまに書房	A5.274 10.4
38. 生活問題			
ひとり親世帯 その労働と福祉	報告者: 藤原千沙	職場の人権	12 01.9
どうする?この年末 日本中が「派遣村」	西村直樹	金属労働研究	101 09.10
生保申請に, きちんとした対応求め	川並英二	月刊全労連	158 10.3
III 労働運動			
40. 総記			
大学生の労働組合観について	労働総研・若手研究者研究会	労働総研クォーターリー	75 09.11
労働組合による労働者供給事業	武井 寛	労働法律旬報	1715 10.3上旬
41. 労働組合・運動論			
新しいユニオン運動	報告者: 木下武男 コメンテーター: 熊沢誠	職場の人権	62 10.1
なぜその職場に労組をつくらうと指導しないのか	西村直樹	金属労働研究	101 09.10
今日の労使紛争の特徴と労働組合の課題	呉 学殊	進歩と改革	701 10.5
当たり前の労働運動を!	樋越 忍	人民の力	907 09.10
経済社会の歪みを是正し, すべての働く仲間の雇用と生活の安定をめざす	古賀伸明	連合	22-11 10.2
労働組合に問われているのは具体的な運動・闘いだ	田島恵一	労働情報	782/783 10.1.1/15
特集 「21世紀労働組合の研究プロジェクト」報告書		労働総研クォーターリー	76/77 10.1
全労連結成の歴史的意味と20年の到達点に確信を (山田敬男, 熊谷金道) 労働組合文化の改革・創造への課題 (原富 悟) 非正規・未組織労働者の組織化と産業別組合の強化 (小林宏康) 新しい時代の地域運動, その到達点と課題 (原富 悟) ナショナルセンターと構成組織の役割・課題 (熊谷金道) 「過渡期」の情勢と労働組合運動の課題 (大木一訓, 熊谷金道) 経済のグローバル化のもとでのわが国労働組合運動の役割 (齊藤隆夫)			
派遣村運動から見た労働組合運動の責務と可能性	井上 久	労働総研クォーターリー	76/77 10.1
42. ナショナルセンター			
経済・社会の価値観の転換を求める		月刊労働組合	540 10増刊号
特集 新連合体制, これから		国際経済労働研究	997 10.2
連合新体制の課題 (小井土有治) 政権交代後の連合への期待 (久本憲夫) 結成20周年・すべての働く者の連帯で希望と安心の社会をめざして (古賀伸明)			
働くすべての仲間の雇用維持と生活の安定をめざして		連合	22-11 10.2
*連合大阪20年史 (付: CD-ROM)			
連合大阪結成20周年記念誌編集部編	日本労働組合総連合会大阪府連合会		A4.134 10.4
43. 地域別, 産業別共闘			
争議と平和運動で地域に根ざした活動を	加藤博一	月刊全労連	158 10.3
地域での交流・共闘 (1)		月刊労働組合	542 10.2
44. 単産, 単組			
介護労働について考える	陶山浩三	職場の人権	9 01.3
動労千葉を先頭にJR東本社に2・13大デモ	大沢 康	国際労働運動	404 10.4
35年ぶりのストライキをたたかって	清水金之	月刊全労連	158 10.3
この人と1時間	渡辺幸一	月刊労働組合	542 10.2
全組合員対象にアンケート調査	門脇 忍	月刊労働組合	542 10.2
群馬バス運転士の奮闘記 (1) ~ (2) (完)	関口広行	労働情報	778, 779 09.11.1, 09.11.15
大企業職場における労働組合運動の展望をどう考えるか	藤田 宏	労働総研クォーターリー	76/77 10.1
非正規労働者の組織化活動から見てきたもの	生熊茂実	労働総研クォーターリー	76/77 10.1

45. 団体交渉、労働協約					
交渉内容別に見た労使協議制度の運用とその効果	南雲智映	連合総研レポートDIO	246	10.2	
46. 賃金闘争（含 生活改善闘争）					
春闘 不況打開，最短距離は大幅賃上げ		金属労働研究	103	10.2	
それはもう破綻した路線ではないのか	金田 豊	金属労働研究	103	10.2	
特集 2010年春闘，変化をチャンスに		月刊全労連	158	10.3	
国民要求実現のための財源（浦野広明）雇用対策の到達点と課題（井上 久）要求実現のあらたな道を拓く「公契約」（伊藤圭一）職場の制度的要求の獲得状況（国民春闘共闘委員会事務局）本年4月より改正施行される職場の諸制度（中島康浩）2010年春闘，全労連のたたかい（小田川義和）					
官・民連帯の春闘へ	松本敏之	月刊労働組合	540	10.増刊号	
重要さ増す均等・均衡処遇	八野正一	月刊労働組合	540	10.増刊号	
春闘用語の基礎知識		月刊労働組合	540	10.増刊号	
賃金を下げさせない闘い	河野和治	月刊労働組合	540	10.増刊号	
賃金構造維持に全力挙げる	團野久茂	月刊労働組合	540	10.増刊号	
総額人件費抑制経営にピリオドを	團野久茂	連合	22-11	10.2	
世界経済のゆくえと再構築望まれる我が国春闘	居樹伸雄	労使の焦点	322	10.1	
49. 権利闘争					
国労5・27弾圧判決で暴処法粉碎の大勝利	大沢 康	国際労働運動	402	10.2	
特集 非正規労働者の闘いと組織化		月刊労働組合	543	10.3	
いま労働組合が問われていること（鴨桃代 聞き手：松上隆明）パートの仲間2400人組合員に（関西スーパー労働組合）賃金1/3カットを許さない（菅原誠一）国際通話オペレータ職場廃止攻撃と闘う（見留洋子）「同じ職場で働いているのに，同じ扱いを受けてない」が出发点（足立康次）仕事は“正社員並み”でも不安定な雇用・低賃金（常盤達雄）差別的慣行の是正へ全力を（板倉由実）					
サンちゃんの 聞かせてください現場の声を（1）	辻井義春，辻井まゆみ，サンちゃん	労働情報	778	09.11.1	
派遣法の抜本改正を実現し雇用の安定をはかろう					
	安部誠 聞き手 構成：松下知	労働情報	782/783	10.1.1/15	
責任放棄の鉄道・運輸機構	佐久間誠	労働情報	785	10.2.15	
50. 政策制度闘争					
残業代引き上げの即時適用を！	須田光照	労働情報	785	10.2.15	
51. 教育文化宣伝活動					
JMIU20周年記念のつどい—いま，新たな飛躍へ					
	生熊茂実，日色ともゑ，品川正治，陳曦	金属労働研究	101	09.10	
52. 労働組合と政治					
古賀事務局長の苦勞あれば，楽しさあり	古賀伸明	連合	22-6	09.9	
高木剛のこれだけは言うておく	高木 剛	連合	22-6	09.9	
2010年度予算案の早期成立を望む	南雲弘行	連合	22-11	10.2	
民主党政権誕生の理由と展望（上）～（下）					
	渡辺治 インタビュアー：浅井真由美	労働情報	778, 779	09.11.1, 09.11.15	
正念場を迎えた民主党政権の政治					
	渡辺治 インタビュアー：浅井真由美	労働情報	782/783	10.1.1/15	
53. 労働組合と社会問題，社会運動					
災害から尊い命を守るためにもっと「地域」とつながろう					
	真島明美，宮地由紀子，佐々木実他	連合	22-6	09.9	
地球全体の危機に各国が結束を！これは労働運動の再生にもつながる挑戦だ					
	杉山豊治 インタビュアー：清原隆秀	連合	22-11	10.2	
特集 グローバルな構造変動に対応する日本再生戦略の策定を		労働運動研究	25	10.4	
デフレ・スパイラルに陥った日本経済（鎌倉孝夫）新しい局面に入った普天間基地撤去闘争（新崎盛暉）新					

- たな教育運動の実践に向けての貴重な教訓（中河由希夫）
「コミュニティ・ユニオン全国交流会」に参加して 須田光照 労働情報 779 09.11.15
労働運動，市民運動そして沖縄との関わり
服部良一 聞き手 構成：浅井真由美 労働情報 782/783 10.1.1/15
*カール・マルクスの大罪 木村愛二 木村書店 B6.119 10.3
54. 労働者福祉・協同組合運動
- 地域における仕事づくりと就業支援
報告者：安賢二 コメントーター：津田直則 職場の人権 62 10.1
*協同組合運動の周辺 加藤 整 交友プランニングセンター B6.165 10.1
*「新日本素案労働組合60年の軌跡」全国巡回資料展 報告書
井上ゆかり編著 熊本学園大学水俣学術研究センター A4.54 10.3
- IV 経営労務
60. 総記
- 何のビジョンも示していない日本経団連「経営委報告」 龍井業二 月刊労働組合 542 10.2
日本経団連『経営労働政策委員会報告』 月刊労働組合 542 10.2
賃上げ，最賃引上げを否定 月刊労働組合 540 10.増刊号
「企業法制と労働」—市民社会の再構築をめざして 上村達男 連合 22-6 09.9
特集 テレワークを生かす 労働の科学 65-5 10.5
雇用型テレワークを利用したワーク・ライフ・バランス向上（柳原佐智子）テレワーク（特に在宅勤務）と
労働安全衛生（毛利一平）テレワークのための労務管理のポイント（中島康之）
*イノベーションの創出
尾高煌之助，松島茂，連合総合生活開発研究所編 有斐閣 A5.273 10.5
*企業組織再編における労働者保護
毛塚勝利，連合総合生活開発研究所編 中央経済社 A5.232 10.6
61. 人事・労務管理
- 多様な人材を活かすマネジメント 吉田 寿 人事実務 1078 10.4.15
日本企業のグループ経営と人材戦略 松 和久 経営論集（明治大） 57-1/2 10.3
介護人材確保と試験制度 増田雅暢 週刊社会保障 2571 10.3.15
人的資本投資の時代に 清家 篤 週刊社会保障 2572 10.3.22
多極化世界における日系多国籍企業の経営戦略 亀田尚己 同志社商学 61-6.5 10.3
人的資源管理（HRM）と倫理 宮坂純一 奈良産業大学産業と経済 24-3/4 10.3
これからの人事部の在り方と人事部員のキャリア 田代英治 労働法学会報 2474 10.4.1
*キャリア・マネジメント 谷田部光一 晃洋書房 A5.221 10.4
*コンピテンシー評価モデル集
佐藤純著 日本生産性本部生産性労働情報センター編 日本生産性本部生産性労働情報センター B5.140 10.4
65. 福利厚生
中国における企業の福利厚生制度に関する研究 松田陽一，于楠 岡山大学経済学会雑誌 41-4 10.3
68. 安全衛生管理
国民裏切りのJR西日本幹部は即刻辞職せよ 伊藤公正 人民の力 907 09.10
- V 労働・社会政策
70. 総記
- EU諸国の男女平等政策はどこまで進んでいるのか
報告者：有村とく子，永嶋里枝，七堂真紀他 職場の人権 63 10.3
特集 環境に配慮した持続可能な地域社会の実現に向けて
久留米大学産業経済研究所 紀要 34 10.3
環境保全と持続可能な社会の形成（講演）（小林 光）筑後川流域圏における持続可能な地域社会の形成（講

演) (駄田井正) パートナースhip型まちづくり (講演) (大久保規子) 環境に配慮した持続可能な地域社会の実現に向けて (パネルディスカッション) (コーディネーター: 藤田八暉 パネリスト: 大久保規子 駄田井正 石川潤一 大森洋子 伊佐淳)				
観光地再生のための政策課題と地域政策の可能性・方向性	太田隆之	静岡大学経済研究センター研究叢書	8	10.3
21世紀初頭神奈川県経済の構造と課題	久保新一, 呼斯勒, 葛文海	関東学院大学経済経営研究所年報	32	10.3
『地球環境問題』の経済的価値の測定と評価: 試論	安田八十五, 丸茂信行	関東学院大学経済経営研究所年報	32	10.3
保育所行政と地方分権改革	田村和之	季刊自治と分権	39	10.4
特集 新政権で教育はどう変わるか		季刊福祉労働	126	10.Spring
社会的排除への闘いとしての教育政策へ (池田賢市) グローバリゼーションの中での民主党・教育政策をどう見るか (斎藤貴男) 政権交代で教育は変わるか (福田誠治) 生存権としての学ぶ権利を保障する教育づくりを (長谷川孝) 教員免許更新制の二つの行方 (大森直樹) 教育現場では民主党の教育政策をどう捉えているか (座談会) (長谷川和男 赤田圭亮 名谷和子 村田秀樹 司会: 北村小夜)				
相対的貧困率に関する考察: 第14循環における動向	吉岡真史	経営と経済 (長崎大)	89-4	10.3
地域活性化に関する一考察 (一)	岡田浩一	経営論集 (明治大)	57-4	10.3
地域における商店街の存立意義と共生・協働のまちづくり	八幡一秀	経済学論纂 (中央大)	50-1/2	10.3
自治体の地域就業支援策	相川康子	経済経営研究年報 (神戸大)	59	10.3
特集 地域で働こう!		月刊自治研	607	10.4
地域と雇用を守るために (対談) (佐口和郎 呉学殊) ローカル・イノベーションによる地域の仕事創出 (山本真人) 地域づくりの担い手の確保とUIターン (井上信宏) 社会的企業が生み出す新しい働き場 (奈須憲一郎)				
都道府県別合計特殊出生率, ボランティア活動行動者率, 各種ファシリティの関連	助友裕子, 片山佳代子, 稲葉裕	厚生 の指標	57-3	10.3
都市の斜面地の住民生活とコミュニティの形成	叶堂隆三	下関市立大学論集	53-3	10.1
特集 日本農業・農村と直接支払い		生活協同組合研究	411	10.4
日本農業と直接支払い (大泉一貫) 環境支払いの拡大とその意義 (荘林幹太郎) 日本農業の課題と直接支払い政策 (田代洋一) 日本農政と中山間地域等直接支払制度 (小田切徳美) 農業政策における直接支払い制度の意義と展開 (中嶋康博)				
産業人材育成とまちづくり	関 満博	地域開発	547	10.4
中山間地域における地域づくり事例分析からみた, 地域づくり手法に関する考察	宮本 茂	松山大学論集	21-5	10.3
* 「市場か, 福祉か」を問い直す		総合研究開発機構	A4.95	10.3
* 貧困のダイナミズム	樋口美雄他編	慶応義塾大学パネルデータ設計・解析センター	A4.288	10.3
71. 雇用・労働市場政策				
デンマークの雇用政策に関する一考察	円城寺敬浩	経営論集 (明治大)	57-4	10.3
解雇法制と労働市場	福島淑彦	早稲田政治経済学雑誌	377	10.3
* 市町村における地域雇用戦略と雇用創出の取組み		労働政策研究・研修機構	A4.181	10.4
75. 職業教育・訓練政策				
日本社会における職業能力開発支援・キャリア形成支援の現状と課題	天谷 正	企業研究 (中央大)	16	10.3
大学における人材育成のキーポイントについての一考察	百合野正博	同志社商学	61-6.5	10.3
76. 社会保障政策				
介護保険法改正と指定制度	大沢 光	青山法学論集	51-3/4	10.3

特集 「子ども・家族支援」にジェンダー公正の視点を	女たちの21世紀	61	10.3
政策の柱にジェンダー平等の視点を 保育拡充, 基準と財源の確保を (普光院重紀)「子どもの貧困」の解決に求められるジェンダー視点 (湯澤直美) 歴史をみなおし, 今こそ婚外子差別の撤廃を (土橋博子) 子ども手当の光と影 (竹信三恵子)「ワーク・ライフ・バランス」・両立支援 原点は雇用差別の禁止 (萩原久美子) 事業型非営利組織としての総合型地域スポーツクラブへの障害者の参加の社会的しくみの検討	奥田睦子	金沢大学経済論集	30-1 09.12
中国農村部における最低生活保障制度の形成背景と問題点	朱 珉	経済学論纂 (中央大)	50-1/2 10.3
オーストラリアの福祉制度—医療保障制度を中心に	八木原大	経済研究 (大東文化大)	23 10.3
超高齢化地域における所得保障システムの特徴 (下)	小越洋之助	国学院経済学	58-1 09.12
社会保障のネオパラダイムを求めて (27) ネオパラダイム研究会		社会保険旬報	2418 10.3.21
社会保険病院の経営改善への取り組みと今後の課題 (上)	伊藤雅治	社会保険旬報	2419 10.4.1
企業福祉: 隠れた社会保障の公平性	山ノ内敏隆	週刊社会保障	2571 10.3.15
公的年金制度の抜本改革と積立金運用	若杉敬明	週刊社会保障	2573 10.3.29
ドイツ介護改革のゆくえ	小柳治宣	週刊社会保障	2573 10.3.29
救急車のたらい回しゼロ作戦	川渕孝一	週刊社会保障	2574 10.4.5
民主党年金改革論の事前検証	坂口正之	週刊社会保障	2574 10.4.5
基礎年金の税方式化について	呉 善充	千里山経済学 (関西大)	43-1 09.12
特集 失業・貧困と社会保障・社会福祉		総合社会福祉研究	36 10.3
深刻化する釜ヶ崎 (あいりん地域) 日雇労働者の雇用・失業の実態と社会保障の課題 (海老一郎) 日本の社会保障の再構築は貧困の正しい理解から (唐鎌直義) 労働法の規制緩和と雇用崩壊 (脇田 滋) ハローワークの現状と, 求職者支援制度の概要・問題点 (河村直樹) 定時制高校に通う子どもと家庭を取り巻く現状 (小西順治) 反貧困運動の成果と課題 (普門大輔) 地域福祉のネットワークと「地域住民の暮らしを支える福祉事務所」(千田美津男)			
保育制度改革と新保育制度	伊藤周平	賃金と社会保障	1510 10.3.下旬
介護期の退職と介護休業	池田心豪	日本労働研究雑誌	597 10.4
77. 社会福祉政策			
福祉人材確保対策の法制化の動向と課題	清水俊朗	季刊自治と分権	39 10.4
介護職の仕事の満足度と離職意向	小檜山希	季刊社会保障研究	45-4 10.Spring
看護職人材の確保・定着を実現する職場環境	西岡由美	季刊社会保障研究	45-4 10.Spring
パートタイム介護労働者の労働供給行動	鈴木 亘	季刊社会保障研究	45-4 10.Spring
やさしさを引き出しながら, 誇り高く歩む (インタビュー) (中村俊郎 インタビュアー: 高橋好美)		月刊福祉	93-7 10.5
* 低所得者に対する支援と生活保護制度 成清美治, 高間満, 岡田誠編著		学文社	B5.202 10.3
78. 労働法			
改正労働基準法施行にともなう対応 UIゼンセン同盟労働条件局		UIゼンセンコンパス	60-1/2 10.1/2
抜け道許さず, 労働者を使い捨てさせるな		金属労働研究	103 10.2
派遣法抜本改正へ全力を!	小山正樹	月刊労働組合	542 10.2
労働者派遣法の早期抜本改正を求める意見書	水口 洋	月刊労働組合	543 10.3
労働者派遣法における期間制限の意義	萬井隆令	龍谷法学	42-1 09.6
労働者派遣法の抜本改正を!	垣沼陽輔	労働情報	785 10.2.15
有期労働契約の法規制を!!	宮里邦雄	労働情報	787 10.3.15
* 困っている社員を助ける 産労総合研究所出版部経営書院			B5.325 09.8
79. 労働判例			
処分の不当性認めながら被害者を全く救済せず	松本繁崇	月刊労働組合	543 10.3
重大な問題点ははらむ横浜人活事件判決	川副詔三	地域と労働運動	112 10.2
保護者・児童の法的地域を認めるクリアな判決	秦 雅子	賃金と社会保障	1510 10.3.下旬
退職者の在職中における石綿曝露に関する団交応諾義務の存否			

	山本陽大	同志社法学	340	10.3
不当労働行為やり得の高嶺清掃に解雇無効判決	中原逸雄	労働情報	779	09.11.15
勤続期間にもとづく剰員整理解雇対象者の決定と年齢差別	長谷川聡	労働法律旬報	1716	10.3.下旬
公務員の飲酒運転に対する懲戒免職処分可否	村田英之	労働法律旬報	1716	10.3.下旬
テクノプロ・エンジニアリング事件・横浜地裁決定		労働法律旬報	1716	10.3.下旬
中途採用者の試用期間中の解雇の効力	原 俊之	労働法律旬報	1715	10.3.下旬

VI 世界労働

90. 総記

*総合的な労働力需給指標に関する調査研究		労働政策研究・研修機構	A4.128	10.4
*ドイツ・フランス・イギリスの失業扶助制度に関する調査		労働政策研究・研修機構	A4.107	10.5

91. アジア

労組抹殺攻撃にゼネストを宣言	室田順子	国際労働運動	402	10.2
労組抹殺攻撃に怒りの反撃	室田順子	国際労働運動	404	10.4
中国における海外への労働者送り出し（労務合作）政策と研修生事業	田嶋淳子	Working paper（法政大）	154	10.3
韓国の全国金属労組（KMWU）訪問記	山本善五郎	金属労働研究	101	09.10
労働者の闘い、生きざまにふれた	小谷野毅	月刊労働組合	542	10.2
獄中闘争を闘い続ける双龍労働者への全国の同志からの連帯と激励	宮澤實, 池田晴男, 那須正吉他	人民の力	907	09.10
社会主義革命党建設のために労働者共同政治闘争団結成にむかって共に前進しよう！（1）	韓国・社会主義労働者連合 訳：常岡雅雄	人民の力	907	09.10
トヨタによる悪辣な組合つぶしを許してはならない！	小嶋武志	地域と労働運動	112	10.2
民主主義への死刑判決 スー・チャーさんへの有罪判決に無頓着な日本政府	中嶋 滋	連合	22-6	09.9
基盤変化への対応を迫られる韓国の労働組合運動	中嶋 滋	連合	22-11	10.2
*インドネシアとベトナムにおける人材育成の研究	鈴木岩行, 谷内篤博編著	八千代出版	A5.249	10.3
*韓国経済と労使関係	尹 敬勲	学術出版会（発売：日本図書センター）	A5.331	10.3
*現代中国政治と労働社会	石井知章	御茶の水書房	A5.220	10.4
*中国労働市場のジェンダー分析	石塚浩美	勁草書房	A5.264	10.5
*日本型ワーキングプアの本質	大沢真知子	岩波書店	B6.250	10.5

93. ヨーロッパ

パート労働の未来像	報告者：三山雅子 コメンテーター：伊田広行	職場の人権	10	01.5
全土で大学占拠を軸にストとデモの嵐	川武信夫	国際労働運動	402	10.2
特集 国連気候変動枠組条約第15回締約国会議（COP）		月刊全労連	158	10.3
大きな課題残したCOP15と注目の雇用対策を見る（中山益則）持続可能な地球をつくるための大きな運動を（清岡弘一）人間尊重のデンマーク社会（中村尚史）良い環境で暮らすことは住民の権利 保障するのは国・自治体の責任（森永伊紀）				

95. 北アメリカ

アメリカはどう変わろうとしているのか（講演）	(ジェームス・P. ズムワルト)	連合	22-6	09.9
オバマ米新政権下の労働組合運動	岡田則男	労働総研クォーターリー	76/77	10.1

96. 中央、南アメリカ

特集 ルラ政権と闘うブラジル労働者		国際労働運動	402	10.2
米帝の「裏庭支配」の崩壊 戦争と民営化のルラ政権	コンルータスの11月集会参加			

97. オセアニア

オーストラリア公正労働	加藤益雄	月刊全労連	158	10.3
98. 国際労働運動				
特集 2009建設国際フォーラム		建交労雑誌版 理論集	44	10.春
世界経済危機について(報告)(ヤニス・パソウラス ホセ・ディニス オ・ヒテク) 労働安全問題(報告)(リンゼー・フレイザー 岩本一男) 移民労働問題(報告)(アンダース・オルセン)				
99. ILO, 国際機関				
*ILOへの旅		ワーキング・ウィメンズネットワーク	A4.114	07
Ⅶ 歴 史				
100. 総 記				
*部落史連続講座 講演録 2009年度		京都部落問題研究資料センター	A5.168	10.3
*弁護士布施辰治	大石 進	西田書店	B6.313	10.3
*和歌山の部落史 史料編 近現代1				
	和歌山の部落史編纂会編 和歌山人権研究所	明石書店	A5.730	10.3
*サリドマイド事件全史	川俣修壽	緑風出版	A5.542	10.5
*大逆事件	田中伸尚	岩波書店	B6.369	10.5
101. 生活・労働史(日本)				
*三池炭鉱遺産	高木尚雄	弦書房	A5.194	10.4
102. 生活・労働史(外国・国際)				
産業革命期イングランドにおける労働者世帯の教育	大賀紀代子	大阪大学経済学	59-4	10.3
アメリカにおける家事労働の歴史文献をたどる(8)	森 杲	産研論集(札幌大)	40	10.3
デュッセルドルフのコルピング職人組合(1849-1914年)	桜井健吾	南山経済研究	24-3	10.3
103. ジェンダー・フェミニズム・女性史(日本)				
特集 日本中世の家と女性		女性歴史文化研究所紀要(京都橘大)	18	10.3
明智光秀の親族・家臣団と本能寺の変(田端泰子) 後鳥羽院政における春華門院昇子内親王の位置(三好千春) 名越氏と二月騒動(小野澤朋佳) 山科家の栗贈答(米澤洋子) 戦国乱世を生きた家族(大獄王子)				
*三重の女性史	三重の女性史編さん委員会編	三重県文化振興事業団	B5.285	09.3
105. 社会事業・慈善事業史				
*近代日本の慈善事業	池本美和子編著	社会福祉形成史研究会	A5.341	06.3
*岡山孤児院におけるネットワーク形成と自立支援に関する総合的研究	細井勇研究代表 菊池義昭編	細井勇	B5.339	10.3
*日本の社会事業	元村智明編著	社会福祉形成史研究会	A5.314	10.3
108. 労働運動史(日本)				
私学の高校教師まで動員しての基礎的洗脳の進め方		金属労働研究	103	10.2
*切り拓いた勝利への道				
	米田憲司, 人権回復を求める石川島播磨原告団	本の泉社	A5.303	10.3
*斎藤一郎著作集 第13巻, 第14巻	斎藤一郎	あかね図書販売	B6.318, B6.326	10.5
110. 社会主義運動史(日本)				
*日本民主青年同盟の70年		日本民主青年同盟中央委員会	B40.287	96.4
112. 諸社会運動史				
特集 豪農にとっての幕末維新		自由民権	23	10.3
豪農の幕末維新(江井秀雄) 名望家の地方自治要求と民権運動(丑木幸男)				
*原点松川事件	後藤昌次郎	日本評論社	B6.342	10.3
*六〇年安保	大井浩一	勁草書房	B6.366	10.5
*占領後期政治・社会運動の諸側面(その2)		法政大学大原社会問題研究所	A4.83	10.5